

## ゴールデンウィーク真っ直中にスタート!

■今年2016年は、ゴールデンウィーク真っ直中、中学校や高校では通常授業が行われていた。5月2日の夜からスタートし、最終日の5月5日迄、初めての、3泊4日の「ユース・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン」が、CFNJ 聖書学院で開催されました!

## ホンモノ探求!

■記念すべき20周年を迎えた「ユース・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン (YFNJP)」の今年のテーマは、新約聖書コロサイ人への手紙1章9節の御言葉から、「聖書 (ホンモノ) 探求」でした。毎年、多くの諸教会からのご理解とご賛同を頂いて継続され、建て上げられてきたこの「ユース・キャンパス」が、今回で、20回目を迎えることが出来た事から感謝し、学院のスタッフ、学院生、及び、YFNとユース世代への情熱を持って近隣諸教会から参加したボランティアスタッフ達が、祈りと御言葉をもって話し合い、主が今語られている事を実現したいと願って、準備を重ねました。その話し合いの中で、現代ユース世代がよき士師記のイスラエルのように、人々は好き勝手に生きるよき時代と感じていることが分かりました。善悪の価値観が、個人の自由にゆだねられている今の時代だからこそ、ユース世代の「義」の基準が「聖書」とされ、彼らが「真実」を知る事が出来るようにという思いが与えられ、使徒パウロのように『神のみこころに関する真の知識に満たされますように。』(コロサイ人への手紙 1章9節) という祈りを込めて選ばれたテーマでした。

## ゲストに、長沢師を迎えて!

■参加したユースを、拍手と歓声をもって歓迎する「オープニングスキット」で始まったYFNJPは、ゲストスピーカーとして、地元札幌のカナプリズチャーチユース牧師の「長沢 崇史 師」が来て下さり、全3回の「聖書 (ホンモノ) 探求」集会で、ユースを諭す神の御言葉も、とても分かりやすく、熱く、そして、面白く語り、人生が「本物」である事に輝けるようユースを招き、祈り、導いてくださいました。カナプリズチャーチのリードによる賛美では、参加者とスタッフが一つとなって、歌と踊りをもって全身全霊で主を賛美しました! ハレハヤ!

## 近隣諸教会からのリーダーが導く!

■また今回のキャンプで、主が見せてくださった祝福は、今までYFNの参加者として受け取る個々とした近隣諸教会のヤング・アダムのリーダーたちが自主的に、そして、積極的に立ち上がり、キャンプを盛り上げ導いてくれた事でした。賛美礼拝と様々なレクリエーションでは、CFNJ 聖書学院の学院生達と共に、ICF教会の「グドール・スカウ兄 (CFNI 卒)」がリーダーとして導き、ユース達は、毎晩ぐっすりとお眠りにつかずにはいられないくらい体を動かしました。又、札幌キリストチャンングループからは「岡田 賛美 (さみ) 姉 (エビセントロ聖書学校卒)」が自分自身の YouTubeメディア伝道の証しを分かち合い、たくさんのユースが同世代の隣人のメッセージに真剣に耳を傾けていました。他にも、CFNJ 聖書学院の卒業生や近隣諸教会のユース・リーダーたちが食事準備のボランティアとして献身的にユースに仕立て下さいました。

第20回  
2016  
5月2日～5日

# YFN レポート!

ユース・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン (YFNJP)



## 道外からも参加者が!

■今回参加してくれた参加者達は、北海道内だけでなく、本州や海外からも来て下さり、日本のユース達が、喜びに満ちた様子で主を賛美し、主の御言葉に従って献身的な姿を互いに見て、大いに励ましを受け取っていました。レクリエーションでは、毎年ユースからの熱いリクエストが寄せられていた「逃走中」や、YFN大運動会、YFN初の夜レク「まっくらやみやかくれんぼ」など、『またやりたい!!!』というユースからの絶賛を頂きました。そして、今回のYFNの参加者の中に、何名かのイエス様をまだ知らないユース達がいるのですが、彼らにイエス様が触れただけで、一人のユースがキャンプ中に救いを受け取り、他のユースたちが彼を励まし、支える心をもって祈ることができました! ハレハヤ!

## 分科会での実践的な学び!

■2日に持たれた分科会では、「祈り」「宣教と伝道」「奇跡の人生を祈る」という3つのテーマで、更に3日目は「男女年令別セミナー」と「みことばディスカッション」という小グループでのセミナーが持たれ、ユースの日々の生活に即した実践的な御言葉の学びの時を持ちました。最終日の集会では、参加者達に、今年のYFNで受けた主からの恵みを分かち合ってもらい機会を設け、たくさんのユース達が「本物」である聖書の御言葉と主イエス様に出会い、これからの人生を主に従って歩む決意を、大胆にみんなの前で発表しました。又、去年の月からユース・リーダーとして主への献身の歩を進み出すためにCFNJ 聖書学院で学び始めて、今回、初めてYFNスタッフとしてユースに仕える体験の証しを学院生の「佐藤メグミ 姉」に分ち合ってもらいました。

## 日曜だけのクリスチャンは止めて!

■今年、「本物」である「御言葉 (聖書)」と主イエス・キリストを求めたYFNJPの中で、私達YFNスタッフが見つけた「本物」は、キリストの体である「ユース1人1人」だったと思います。ユースを送り出して下さった諸教会からも、「日曜だけクリスチャンを止めて、心からイエス様を愛します!」というユース達が起こされ、「日曜礼拝だけでなく、平日の祈り会にも参加したい!」という喜びのレポートも頂きました。このように参加した全てのユースとユース・リーダー達が、その遣わされている様々な場所でも、主イエス・キリストの似姿に、御霊により栄光から栄光へと変えられ、本物の輝きをこの地に解放していくと信じて祈ります。

今年も参加者が、心からYFNを楽しんでくれたことを感謝して、唯一真の神、すばらしい主イエス様をお祈りします!  
(レポート: YFNJP デイルクター / 学院スタッフ 坂本 清憲)